

食の保存・復元・再生

~ドンラム村ミヤ寺における精進料理の再構築~

ベトナム北部 ドンラム村の集落保存、観光開発に際し、食の分野で研究・協力できることはないか。 というお声がけをいただいたことがきっかけとなった。そこで、仏教が弾圧されなかったフェ、ホーチミンを中心に調査を行い、ミア寺の精進料理を復興させる提案を地域の方々に行うに至った。

ミア寺は鄭木荘(清都王)の妃の一人阮氏が 1642 年に創建したとわれているお寺である。ミア寺の精 進料理の復元、開発を行うに際し、さらに調査、イ ンタビューを行い、ワークショップを現地で開くこ とを依頼された。

コミュニケーションを行うに際し、日本の精進料理を最初にご紹介し、共通の調理技術を伝えるワークショップを行ったことで円滑な交流が行えた。料理の内容はもとより、献立、食膳様式、空間など、食・環境を合わせて提案することで、より具体的なワークショップが開けたと考える。

今後は、資料の作成等も合わせて行い、さらに無 形なものを伝え残す方法についても研究協力してい きたい。また、食・環境クリエイターの立場から、 地域の人々とコミュニケーションを行い、伝統的な 食を守り、発掘、復原、開発活用、生活環境作りに も協力を行っていきたい。

昭和女子大学生活機構研究科 向後千里(ちさと舎 代表)Chisato KOGO

To preserve the farm village of Dong Lam and to develop tourist attraction, I suggested to reconstruct the vegetarian diet in Mia temple. At present, the tradition of the diet tends to be extinguished and the diet becomes almost ordinary cooking like those of any other villages. I researched in Hue and Ho Chi Min City where Buddhism had not been oppressed. By the research, I made proposals for the reconstruction of the vegetarian diet of Mia Temple. Hereafter, from the realm of food, as food and environmental creator, I would like to participate in the various projects about the preservation of the village and the development of tourist attractions.





